

## 村山地区広域スポーツセンター市町・クラブ訪問事前打合せ

### 【議事録】

日 時 令和3年6月17日(木) 13:00～16:00

場 所 村山教育事務所 105会議室

参加者 長岡 均

林 孝弘 ・ 岡崎由美子 ・ 阿部 諭

叶内 公章 ・ 長濱 国博

井上 敏春 ・ 大江 秀樹 ・ 佐藤 悠介

内 容

#### 〈概要〉

◇令和3年度山形県広域スポーツセンター事業実施計画が大幅に変更したことについて、県から説明を  
してもらい、村山地区広域スポーツセンターの事業の方向性について確認した。

◇令和3年度の市町訪問・クラブ訪問について趣旨や役割などについて確認をした。

#### 1 広域スポーツセンターの在り方について（中間支援組織とも関連）

◇総合型クラブ支援に特化した視点から生涯全般を支援するという視点に変更された。

◇地区広域スポーツセンターと同様に、中央広域スポーツセンターも事業方針を作成し、中央と地区の  
役割を整理する。（来年度に向けて）

例) 国や他県からの情報を山形県版に変換し地区へ提供（中央広域）

県からの情報を地区版に変換し市町村へ提供（地区広域）

◇中間支援組織が来年度からスタートするので、広域スポーツセンターとの差別化を図る必要がある。

▶特に、登録認証制度に関連して、中間支援組織・広域スポーツセンター・クラブ連絡協議会の役割を  
整理していく。

▶中間支援組織については9月にJ S P Oへ案を提出し、2月に正式版を提出する。

→中間支援組織について社会体育主事へも今後情報を共有する予定。

※情報共有するための場の設定が課題。（できれば顔を合わせたいが ZOOM も検討）

#### 2 発信する情報について（ホームページについて）

◇誰に向けてどんな情報を発信したいかを整理して、目的に合ったホームページへのリニューアルが必  
要。

▶サイトへの入り口がわかりづらく、目的のページへたどり着けない。

▶多くの県民は「広域スポーツセンター」という言葉を認知していないため、この言葉で検索しない。

◇中央広域が助成金関係の情報を頻繁に更新してくれるのでありがたいが、助成金を活用できるクラブ  
が少ない。

◇ホームページに掲載してよい情報について

①地区広域スポーツセンターに関する情報

例) ・会議 ・研修会 ・市町訪問 ・クラブ訪問 等

②スポーツ推進委員に関する情報について

例)・研修会(市町開催も含む) ・スポ推の活動事例 等

### ③総合型クラブに関する情報

例)・各クラブの事業(教室) ・クラブHPのリンク掲載 ・連絡協議会の研修会  
・地区事務局員の紹介 等 (まとめサイトのようなイメージ)

### ④各団体の連携に関する情報

例)・クラブ関係者がスポ推へ ・連携している事業 等

## 3 市町訪問・クラブ訪問について

◇訪問の趣旨(目的)は、①現状把握②指導・助言③情報提供の3つ。

### ①現状把握

- ▶事前調査(自分で調べる)、事前アンケート、訪問時のヒアリングで把握
- ▶把握したい情報(事前アンケートの内容も含む)

〈市町〉

- ・市町村でスポーツ実施率を把握しているか  
→どんな手段で把握しているか
- ・地域性をいかしたスポーツをどのように推進しているか  
→わが町のスポーツ(目玉スポーツ)はあるか  
→誰が(どの団体が)どのように進めているか
- ・各団体への支援や連携はあるか  
→行政との支援や連携  
→団体同士の支援や連携
- ・スポーツ推進員はどのような活動しているか
- ・ニュースポーツ物品を所持しているか  
→どのような物品を所持しているか
- ・ガバナンスコードは策定されているか  
→総合型クラブ 体育協会 等
- ・スポーツ振興計画の改定期はいつか  
→検討の余地はあるか

〈クラブ〉

- ・会員数は何名か
- ・非会員の参加数は何名か  
→主催教室、委託事業、イベント大会への参加数は何名か
- ・コロナ後の事業展開についてどのように考えているか
- ・会員数の増減の理由は何か
- ・クラブアドバイザーへの質問や要望はあるか
- ・総会資料、スポーツ庁からのアンケート、自己点検表

## ②指導助言

▶社会体育主事が指導助言を行う。

→指導する内容は事前に中央広域に相談する。(中央広域より地区へ指導や情報共有)

※指導要領にあたるものは、県スポーツ推進計画 等

→県からの情報を地区(市町)に応じた情報にし、指導助言する。

▶アドバイザーは最後に補足をする。

→アドバイザー同士で情報を共有しあい、当時の訪問者が代表して指導助言を行う。

## ③情報提供

▶国や県で進めている事業や、今後進める予定の事業について情報を提供する。

→情報は中央広域より各地区へ伝達される。

◇訪問までの流れは、①事前に情報を収集する②その情報を中央広域・アドバイザーへ共有する③指導助言する内容を検討し、当日の訪問者が集約する④訪問する⑤訪問した内容を中央へ報告及び、HP等で情報を発信する。